



㊤明鏡と愛の月 ㊦好月と愛の月 ㊧明朝の白と赤 ㊨秋月 万華

さつき丹精50年

小野間さんの屋上は花盛り



仲町ネットは、ときどき旬の花々で彩られる。1班・小野間桂二さんが、送ってくれた「さつき8鉢」は丹精こめた美しさをみせる。初任地の日立からの美女たちである。

小野間桂二

雪の重さを跳ねのけながら風雪に耐え、やがて若葉の春が訪れ、五月上旬から下旬にかけて全ての品種が咲き誇るサツキ、旧暦五月に咲くことからサツキと呼ばれたようです。花柄の中には無地、底白、覆輪、絞りなどいろいろありますが、一本の木から様々な

転居とともに美女を育てた

花柄を咲かせ楽しませてくれるのが魅力です。新芽の間からつぼみが開き咲くのが特徴です。
さし芽から始まり、日立から川崎、向島、逆井と運命を共に歩み、転居ごとに折ったり枯らしたり。四十五十年も経つものもあり、今では二十四鉢となり屋上に住まわせております。この八鉢は早咲きの方です。花が終わると整姿、剪定を行い植え替え、これが暑い最中の作業で大変なんです。花の盆栽の中では一番管理が難しいと思います。

末広クラブ・逆井漫步105 平成19年6月